

山なみはるか

1学期も無事終了です...



入学式に4人の新入生を迎え、令和3年度の天龍小学校がスタートしてから早約4ヶ月。気がつけば1学期終了間近、夏休みが待ち遠しい時期となりました。田んぼの稲もぐんぐん背を伸ばしているし、畑の作物も随分と大きくなり、キュウリやトマトなどすでに収穫できているものもあります。

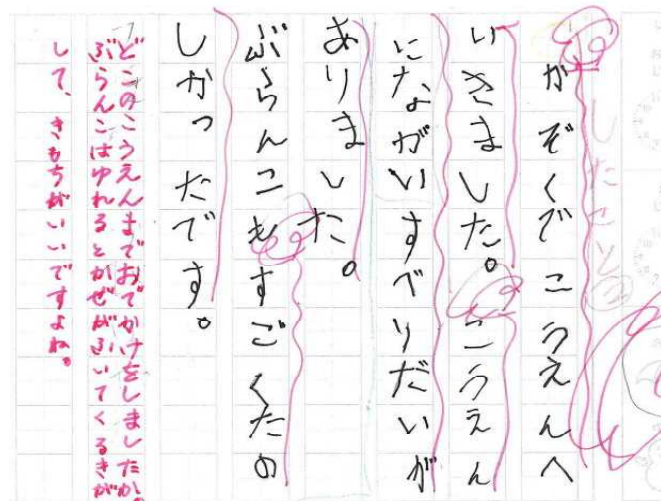
おかげさまで、19名の児童は全員元気に学校生活を送り、4月に比べると、できるようになったり考えられるようになったり、気がついたり周囲を思いやったりすることが多くなり、それぞれが階段を一段上りひとりひとり成長することができました。

詳しくは、本日各学級担任の先生から渡された通知表をご覧ください。また、学年によっては、1学期に学習した作品や学習カード、作文等も持ち帰っています。それぞれ目を通していただき、楽しんでいただければと思います。

特に6年生の3名は、1学期中に実施したすべての行事に中心となって参加し、事前準備をしたり、会を進行したり、代表として挨拶をしたりして、天龍小の顔となって活躍しました（テレビにもたくさん出ましたね）。村内に住んでいる方からも、「いつ見ても礼儀正しく言葉遣いもきちんとしている。すばらしい姿を見せてくれている。」と、おほめの言葉をいただきました。6年生に話を聞いてみると、事前準備や作文など大変なことはたくさんあったようですが、「先輩に比べればまだまだだけれど、人前で話すことは自信を持ってできるようになった。」「たくさんの意見をまとめたりわかりやすく伝えたりすることができるようになった。」「小さい子のことを考えながら話したり行動したりできるようになった。」など…、全員がそれぞれの立場で手応えを感じているようです。



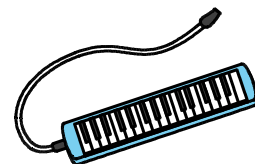
和田小、上村小と遠隔で国語の授業を行う6年生



1年生もこんなに書けるようになりました(宮澤ゆうなさん)

このような姿を、下級生は見本として育っていきます。子どもたちは当たり前かもしれませんが、これが「天龍小学校の姿」となり、ひとりひとりの子どもたちの力となっていきます。行事をとおして支えてくださっている方々、活動している子どもたちと関わり、感想を寄せてくださる方々等地域の方々のお力もさることながら、子ども同士のやりとりの大切さを実感しています。これからも、このような姿、関わりを大切にしていきたいと思っています。

特集 ～天龍小学校音楽会～



昨年度は開催することができませんでした。

今年度も、100%元通りになったとは言えません。でも、密にならないよう十分間隔を開け、お客様の数も限定し、6月26日（土）に無事音楽会を開催することができました。

協力していただいた皆様、本当にありがとうございました。



○1, 2年生

合奏 『村まつり』

斉唱 『はるなつあきふゆ』

斉唱 『ね』

自然豊かな天龍村を、歌や楽器で表現しました。
8人が気持ちをそろえて、村の景色や人々を思い出しながら演奏しました。

○3, 4年生

合唱 『TODAY』

早口言葉でラップをつくろう！

授業で学習したリズム遊びの進化形です。

3年生と4年生がペアになり、早口言葉をラップのリズムに乗せて演奏しました。

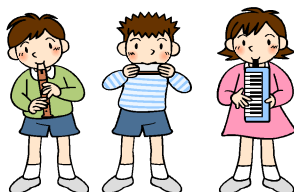


○3～6年生

合奏 『炎』

○全校

斉唱 『空高く』



○6年生

クラップフレンズ

斉唱 『ふるさと』

小学校最後の演奏は、3人で息の合った手拍子と打楽器によるリズム演奏と、Nコンの課題曲にもなった嵐の『ふるさと』でした。



保護者の皆様からも「いい音楽会だった」と感想をいただきました。練習から当日の発表まで、中学校の遠山先生（写真左）には大変お世話になりました。ありがとうございました。

ブッポウソウ観察会

6月29日（火）には、恒例のブッポウソウ観察会が役場横の自慶院で行われました。天候にも恵まれ、お寺の境内から、役場屋上で子育てをしている鳥の様子を3～6年生が観察しました。親鳥が2羽代わる代わる巣に餌を運んでいるところや、虫を捕まえているところを観察することができました。右の写真は、ブッポウソウの生態について自慶院の盛さんから話を聴いているところです。この後平岡ダムの管理事務所に設置してある巣箱も見に行きました。野鳥ファンの方がたくさんいて、巣箱に舞い降りる様子を撮影していたのも印象的でした。今年も児童がつくった巣箱にブッポウソウが入ってくれて、子どもたちは感激していました。



お茶の手もみ体験



雨とコロナの影響で、茶摘みの時に実施できなかったお茶の葉の手もみ体験が7月2日（金）に行われました。講師は茶摘みに引き続き、熊谷美沙子さんです。エプロン、マスク、消毒をして、1年生から順番に、おそろおそろお茶の葉をもんでいきます。写真中央の台は、下から火であぶり水分をとばすことができる手もみ専用の台です。この日のために冷凍してあったお茶の葉と一緒に、道具も一式熊谷さんがわざわざ学校まで運んでくださいました。ひととおり体験した後は、お茶を味わう時間です。手もみをしたばかりの茶葉をちゃんとした作法でゆっくりいれると、少し甘みがありトロツとしたお茶を味わうことができます。最後は、みんなでもんだお茶を「ぜひ家でもいれてみてね」と、熊谷さんから全員に持たせていただきました。お家でも楽しめましたか？

コーチによる水泳教室

天龍小学校では、毎年飯田スイミングスクールからコーチをお呼びして、年3回水泳教室を行っています。今年のコーチは林健太郎さんです。水に顔をつけるところから、息継ぎの仕方、手足の使い方等、それぞれの学年に応じて、泳ぎがよくなるように指導していただいています。写真は初回（6月30日）の写真です。ひとりひとりの泳ぎを丁寧に見てくださり、「こうすればもっとよくなる」というところをピンポイントで教えてくださるので、みるみる泳ぎがよくなっていきます。2回目の7日（水）の分は雨で8月25日に延期になってしまいましたが、つい先日14日は、しっかりと指導していただきました。子どもたちも、上手になった泳ぎを忘れないよう、早速次の日の水泳の授業で、教わったことを復習していました。保護者の皆様には、8月27日（金）に行われる水泳記録会の際に、子どもたちの泳ぎを見ていただくことができるかと思います。どうぞ楽しみに！



いよいよ夏休み！

7月22日（木）から8月22日（日）まで、夏休みとなります。

お家で過ごすことが多くなり、外出も増えるかもしれません。下にある注意事項を守り、楽しく安全な休みを過ごしましょう。



1 きまりを守ろう。

「夏休みのやくそく」は、先日担任の先生から配布されています。けがや病気をせず健康に、そして2学期元気に登校できるような最低限のきまりが書かれています。お家の方と休みに入る前にもう一度確認してください。特に「早寝」「早起き」「朝ご飯」は、生活のリズムを整え、健康で過ごすためにはとても大切です。また、必要な場合は各ご家庭できまりを追加してください。（例えば、お手伝いの内容や、テレビ、ゲーム、インターネット等の利用時間など）



2 事故や病気に気をつけよう。

外出が増え、村内に入ってくる人も多くなることが予想されます。道路の歩き方や渡り方、自転車の乗り方など、学校で学習したことを思い出して、事故に遭わないように気をつけてください。新型コロナウイルス感染症に、引き続き注意してください。

- ・3密（密閉・密集・密着）を回避してください。
- ・マスク着用、帰宅後の手洗い・うがい・消毒をしましょう。
- ・特に県外、人口10万人あたり15人以上の感染者が出ている地域へのお出かけには注意してください。（7/20 現在：東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、石川県、大阪府、沖縄県）
- ・上記地域からの帰省もあるかもしれません。同様にご注意ください。
- ・長野県は、7月22日～8月1日までを、「感染対策強化期間」としています。詳しくは、本日配布した知事のメッセージや、県のホームページなどをご覧ください。
- ・2学期の登校に向け心配なことがありましたら、8月17日（火）～20日（金）の間に小学校（Tel：0260-32-2022）へご相談ください。



3 普段できないことに挑戦しよう。

せっかくのお休みです。時間はたっぷりあるので、学校があるときにはなかなか挑戦できないことにも、チャレンジしてみましょう。例えば、たくさん本を読む、離れて暮らしている親戚や友達に手紙を書く、虫や動物の生態を観察する、お家で収穫した野菜を使って料理をつくるなどなど…です。また、大きく扱われてはいませんが、今年は4年に一度行われるオリンピックが東京で開催されます。お気に入りの選手や競技、国などを見つけ、ぜひ応援してみてください。



…それぞれの夏休みを満喫し、8月23日（月）に、また学校で元気に会いましょう。

Enjoy your summer vacation!!